

会 議 録

(6-1)

会議の名称		令和8年度 第1回春日部市スポーツ推進審議会	
開催日時		令和8年7月8日(水)	開 会 午後2時00分 閉 会 午後3時10分
開催場所		春日部市役所 本庁舎4階 委員会会議室	
議長(会長等)氏名		佐久間 清	
出席者	委員氏名	(出席人数：6人)	
		佐久間 清 細谷 悟 北条 ケイ子	
		西川 則夫 中村 光晴 濱口 典子	
	説明者 その他	(出席人数：0人)	
		事務局	(出席人数：9人)
	教育長 鎌田 亨		
	社会教育部長 関根 栄治		
	社会教育部次長兼スポーツ推進課長 井崎 圭介		
	スポーツ推進課スポーツ施設担当課長 福島 伸五		
	スポーツ推進課スポーツ施設担当主幹 杉浦 弘紀		
スポーツ推進課スポーツ推進担当主幹 松永 崇			
スポーツ推進課スポーツ施設担当主査 阿部 吉宏			
スポーツ推進課スポーツ施設担当主査 栗原 裕也			
スポーツ推進課スポーツ推進担当主査 金子 正詩			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分	審議事項		
	(1) 春日部市のスポーツ行政に望むことについて：公開 (2) その他：公開 報告事項 (1) 令和7年度事業報告（スポーツ推進のまとめ）について：公開 (2) 令和8年度 春日部市民体育祭について：公開 (3) 大沼陸上競技場リニューアルについて：公開		
一部公開・非公開の場合はその理由	☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：		
配布資料	・ 令和8年度第1回春日部市スポーツ推進審議会 会議資料 ・ 春日部市スポーツ推進審議会委員名簿 ・ 春日部市スポーツ推進審議会条例 ・ 令和7年度事業報告（スポーツ推進のまとめ） ・ 大沼陸上競技場リニューアルについて		
会議録の作成方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録		
	☒ 録音テープ等を使用した要点記録		
	☐ 要点記録		
会議録署名の指定	会長による署名		

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	【開会宣言】
教育長	【委嘱状交付】
事務局	会議が成立している旨、会議事項が全て公開となる旨、傍聴人はいない旨、報告。
教育長	【あいさつ】
各委員	【自己紹介】
事務局	【自己紹介】
事務局	教育長は、ほかの公務のため、ここで退席とする。 ここからは、関根部長が仮議長となり議事を進行。
仮議長	会長の選出について、意見を求める。
事務局	特に意見がなければ仮議長から推薦いただきたい。
仮議長	仮議長からの推薦とのことだがいかがか。
委員	異議なし。
仮議長	それでは、仮議長から推薦する。 佐久間委員に、引き続き会長をお願いしたいと考えている。
委員	異議なし。
仮議長	異議なしと認め、佐久間委員を会長に選任する。 以上で仮議長の任を解き進行を事務局へお返しする。
事務局	就任の挨拶を佐久間会長にお願いする。
会長	【あいさつ】
事務局	それでは、春日部市スポーツ推進審議会条例第4条第2項の規定により、以後の議事進行は佐久間会長にお願いする。
議長	副会長の推薦について、委員に意見を求める。
委員	議長一任。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	議長一任とのことで、私から推薦する。 副会長には、細谷委員を推薦する。
委員	異議なし。
議長	異議なしと認め、細谷委員を副会長に選任する。 就任の挨拶を細谷副会長にお願いします。
副会長	【あいさつ】
議長	審議事項（１）春日部市のスポーツ行政に望むことについて、事務局に説明を求める。
事務局	会議資料に基づき、（１）について説明。
議長	審議事項（１）について、各委員に意見を求める。
委員	私は、指導者の育成とスポーツ環境、安全確保についてお願いしたい。 安全にスポーツを楽しむためのガイドラインの整備、ハラスメントのない健全な指導環境づくり、そして地域スポーツ指導者やボランティアの育成・支援が必要であると考えている。 また、スポーツに関する計画や方針、ルール等についても十分に検討していただきたい。
事務局	いただいたご意見については、スポーツ推進計画の策定の参考とさせていただきます。 また、安全面については、熱中症対策をはじめ、安心してスポーツができる環境づくりに努めていきたい。
委員	雨が降るとグラウンドが使用できず苦労した記憶がある。 その後、排水対策などが進み改善されたが、今後も大沼グラウンドだけでなく、市内のグラウンドについても芝生化するなど、より利用しやすい環境整備をお願いしたい。
事務局	後ほど大沼陸上競技場のリニューアルについて報告するが、人工芝や全天候型舗装により、雨天の影響を受けにくい施設となる予定。 その他の施設についても、公共施設全体の状況を踏まえながら検討していく。
委員	競技スポーツの専門家ではないが、地域経済の視点から意見する。 スポーツイベントを通じた地域活性化は大変重要であると考えている。 スポーツイベントやプロスポーツとの連携を通じて、商工会議所としても

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	地域の活性化に協力していきたい。
	現在、本市では複数のプロスポーツ団体と連携協定を締結している。 地域の活性化につながるイベント等を企画する際は、商工会議所の皆様にもご協力をお願いしたいと考えている。
委員	スポーツは、すべての人の健全な心身の育成につながるものだと考えている。 そのため、「みるスポーツ」「するスポーツ」の両方を充実させることが重要だと考えている。
	「するスポーツ」では、市民体育館や庄和体育館の老朽化が進んでいることから、空調設備の整備や器具の更新など、施設環境の改善をお願いしたい。
事務局	「みるスポーツ」「するスポーツ」の充実については、連携協定を締結しているプロスポーツ団体と協力しながら、スポーツイベントや体験教室などをとおして、市民がプロスポーツに触れる機会をつくり充実を図っていく。
	また、施設整備については、庄和体育館をはじめ、現在、空調等の設計を進めている。トイレの洋式化など順次取り組んでいく。
委員	春日部市では、スポーツ推進計画に基づき、「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の3つを柱としてスポーツ行政を進めている。その中でも、特に「ささえるスポーツ」の充実が重要であると考えている スポーツボランティアや地域指導者の育成・確保は大きな課題であり、現在もスポーツ推進委員の募集などを行っているが、担い手不足が続いている状況であると認識している。
	行政だけでスポーツを推進することには限界がある。 市民が主体となってスポーツを支え、その活動を行政が支援していく仕組みづくりが重要ではないか。 また、スポーツ行政には財政的な制約もある。 限られた財源の中で、どのように効果的な事業を実施していくかという視点も必要。 スポーツ事業の成果を市民に分かりやすく示し、多くの方に参加していただけるような取組を進めていくことが重要であると考えている。 審議会としても、市民のためのスポーツ環境づくりという視点を持ちながら、今後も議論を進めていく必要がある。
事務局	地域スポーツを支える人材の育成・確保は、本市においても重要な課題と認識している。 スポーツの普及だけでなく、担い手の育成や確保にも力を入れながら、スポーツ行政を進めていく。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	2点申し上げる。 1点目は、この審議会の在り方について。 本日の資料にも掲載されているが、昨年度の審議会では事業報告が中心となっていた。 しかし本来、審議会は教育委員会の諮問に応じて審議を行う機関であり、単なる事業報告の場ではないと考えている。 今後は、教育委員会から具体的なテーマについて諮問を受け、それについて委員が議論し、意見をまとめるという、本来の審議会の役割をより意識した運営をお願いしたい。 2点目は、スポーツの情報発信について。 現在、さまざまなスポーツが盛り上がっているが、市民がスポーツに関心を持つきっかけとなるような取組も重要である。 例えば、パブリックビューイングなど、市民がスポーツを身近に感じられるような企画についても、検討していただきたい。
事務局	審議会の運営については、ご意見を踏まえ今後の進め方を検討する。 パブリックビューイングについては、過去に実施した事例があるが、その後は実施していない。 現在、本市では連携協定を締結しているプロスポーツ団体もあることからパブリックビューイングに限らず、市民がスポーツに触れる機会を創出できるように、今後研究していく。
委員	スポーツ行政の取組が、市民にどのような成果をもたらしているのか、わかりやすく示していくことも重要だと考えている。 そのような視点も含めて、今後の取組をお願いしたい。
事務局	市民への情報発信やスポーツの普及についても、今後の課題として取り組んでいく。
議長	ほかに意見がないようなので、審議事項を終了する。 (2) その他について、委員・事務局に意見を求める。
委員・事務局	意見なし。
議長	報告事項(1) 令和7年度事業報告(スポーツ推進のまとめ)について、(2) 令和8年度 春日部市民体育祭について、(3) 大沼陸上競技場リニューアルについて、事務局に説明を求める。
事務局	会議資料に基づき、報告事項(1)～(3)について説明。
議長	事務局からの説明について、委員に意見を求める。

